

2026年3月期 第2四半期 決算説明資料

東証スタンダード | 7991

マミヤ・オーピー株式会社

2025年11月5日



目次

- 01 — 事業内容
- 02 — 2026年3月期第2四半期決算概要
- 03 — 今後の取り組み
- 04 — トピックス

事業内容



電子機器事業

遊技機周辺機器メーカーとして、アミューズメント業界のオピニオンリーダーとして業界全体の活性化・裾野拡大と健全な発展に貢献しています。

売上構成比率 **79.4%**



スポーツ事業

世界中のゴルフを愛する人々に技術と企画力を通して楽しさと感動を創出します。

売上構成比率 **16.0%**



不動産事業

居住・事業・医療・店舗の空間（不動産）提供ビジネスにプラスワンの付加価値を創出します。

売上構成比率 **4.6%**

※2025年3月期通期

決算サマリー（第2四半期累計）

安定的かつ持続的な成長を実現するため、以下の取り組みを通してさらなる企業価値向上を図ります。

- 高品質と低コストを兼ね備えた製品の提供
- 顧客の抱える課題に対するソリューションの提案

売上高

132億円

前年同期比 △35.9%

紙幣識別機の改刷対応の終息しつつあるものの、スマート遊技機用ユニットの売上は引き続き堅調に推移いたしました。

営業利益

19億円

前年同期比 △63.3%

前年には販売用不動産の売却があったこともあり、今期については落ち着いた推移となりました。

セグメント別売上高

電子機器事業

106億円

前年同期比 △35.6%

紙幣識別機の改刷対応の特需が終息しつつある影響を受け、前年同期を下回りました。

スポーツ事業

24億円

前年同期比 △6.2%

「LIN-Q」をグローバルブランドと位置付け、国内外での販促活動に注力した結果、前年同期と同水準となりました。

不動産事業

1億円

前年同期比 △92.7%

賃貸物件の収益安定化に取り組んだものの、前年同期を下回りました。

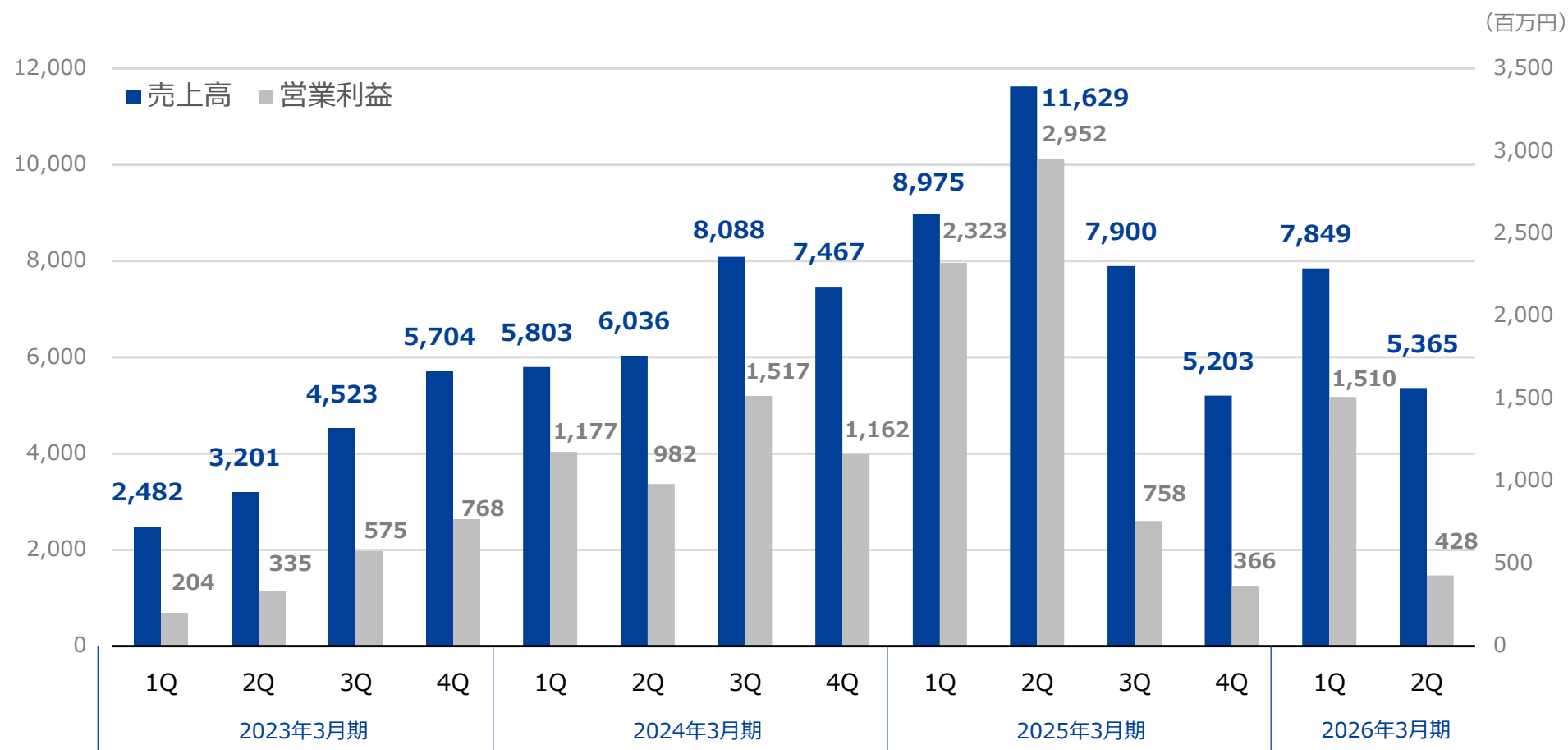
連結損益計算書 (P/L)

紙幣識別機の改刷対応の特需が終息しつつある影響を受けたものの、概ね計画通りに推移しております。

(百万円)	2024年3月期			2025年3月期			2026年3月期	前年同期比率
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	
売上高	11,839	15,555	27,394	20,604	13,102	33,707	13,215	△35.9%
営業利益	2,159	2,679	4,838	5,275	1,123	6,399	1,938	△63.3%
経常利益	2,568	2,919	5,488	5,509	1,280	6,790	2,176	△60.5%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,806	2,046	3,852	3,934	784	4,718	1,572	△60.0%

売上高・営業利益の四半期推移

売上規模に関しましては、前年同期を下回ることとなりましたが、前々年同期と同水準で推移いたしました。



セグメント別状況

電子機器事業

紙幣識別機の改刷対応の特需が終息しつつある影響もあり、前期比35.6%の減少となりました。

スポーツ事業

国内外での販促活動に注力したものの、前期比6.2%の減少となりました。

不動産事業

販売用不動産の売却という特殊要因が上半期発生しなかったため、前期比92.7%の減少となりました。

(百万円)	2025年3月期 第2四半期(3ヶ月)		2026年3月期 第2四半期(3ヶ月)		前年同期比増減		2025年3月期 第2四半期(累計)		2026年3月期 第2四半期(累計)		前年同期比増減	
	売上高	構成比 (%)	売上高	構成比 (%)	額	率 (%)	売上高	構成比 (%)	売上高	構成比 (%)	額	率 (%)
電子機器事業	8,864	76.2	4,222	78.7	△4,641	△52.4	16,508	80.1	10,633	80.5	△5,874	△35.6
スポーツ事業	1,351	11.6	1,089	20.3	△261	△19.4	2,641	12.8	2,476	18.7	△164	△6.2
不動産事業	1,414	12.2	53	1.0	△1,361	△96.3	1,456	7.1	105	0.8	△1,350	△92.7
合計	11,629	100.0	5,365	100.0	△6,264	△53.9	20,605	100.0	13,215	100.0	△7,389	△35.9

連結貸借対照表（B/S）

有形固定資産の取得等により、現金及び預金が減少しております。

（百万円）

資産の部	2025年3月期	2026年3月期 第2四半期	増減
流動資産	26,490	23,231	△3,258
現金及び預金	14,238	11,792	△2,445
売上債権	4,980	4,740	△240
棚卸資産	6,974	6,365	△608
その他	296	333	36
固定資産	14,135	17,294	3,159
有形固定資産	5,698	7,833	2,134
建物及び構築物（純額）	1,480	1,658	178
その他	954	1,116	162
土地	3,263	5,058	1,794
無形固定資産	240	232	△8
投資その他の資産	8,195	9,228	1,032
資産合計	40,626	40,526	△99

負債・純資産の部	2025年3月期	2026年3月期 第2四半期	増減
流動負債	8,157	6,684	△1,472
仕入債務	3,599	2,879	△719
短期借入金	305	200	△105
1年内返済予定の長期借入金	1,883	2,239	356
その他	2,369	1,364	△1,004
固定負債	7,348	7,779	431
長期借入金	4,804	5,131	327
その他	2,544	2,647	103
負債合計	15,505	14,463	△1,041
株主資本	23,005	23,533	528
その他の包括利益累計額	2,057	2,464	407
新株予約権	47	53	6
非支配株主持分	10	10	△0
純資産合計	25,120	26,062	942
負債純資産合計	40,626	40,526	△99

業績予想

- 通期業績予想に対して50%以上の業績で推移いたしましたが、紙幣改刷による機器入れ替えの特需が概ね終息していることもあり、下半期は緩やかに推移するものと予想しております。

	(百万円)		
	2026年3月期中間期 (実績)	2026年3月期 (予想)	進捗率
売上高	13,215	25,000	52.9
営業利益	1,938	3,000	64.6
経常利益	2,176	3,500	62.2
親会社株主に帰属する当期純利益	1,572	3,000	52.4

今後の取り組み

バングラデシュ人材事業



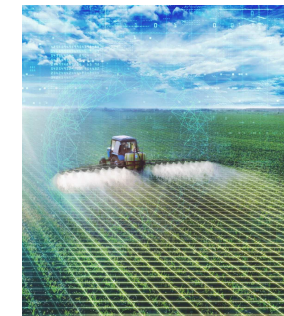
バングラデシュの首都ダッカにある当社子会社Asian Skill Development Co., Ltd.では、日本で就職を希望するバングラデシュ人に対し、日本語のみならず、文化、マナー、技能など総合的な教育プログラムを実行し、日本の受け入れ企業様にとって最適な人材を育成していきます。

これまで35年間に渡り培ってきたバングラデシュでの経験やノウハウ等を活かし、当社グループは日本の「人材不足」とバングラデシュの「労働雇用機会不足」という双方の課題解決に貢献していきます。

自律走行制御システム 「I-GINS」



建設・工業分野



農業・森林分野



サービス分野

I-GINS (=Integrated GNSS Inertial NavigationSystem) とは、RTK-GNSSと慣性航法を組み合わせた高精度な自律走行制御システムです。夜・霧などの視界が悪い環境や、不安定な地形でも機体の位置や姿勢を正確に把握し、経路通りに機体を誘導することが可能です。

現在は、ゴルフ場の芝刈り機を中心に導入されています。今後は緑地整備や農業、工業などの現場で活用も見据え、これまで手の届かなかった自動化技術をより身近なものとする事で、様々な産業における悩みや課題の解決に貢献していきます。

トピックス

UST Mamiya 『ESSXポール』 女子棒高跳 金メダル獲得 大会3連覇



2025年9月17日、東京・国立競技場において行われた棒高跳競技において、マミヤ・オーピーグループが展開するUST Mamiya「ESSXポール」を使用するKatie Moon選手が女子金メダルを獲得し、大会3連覇を果たしました。

「ESSXポール」は、初心者から世界トップレベルの選手と協力、UST Mamiyaが誇る最先端のカーボン素材を使用することで、高いパフォーマンスを発揮することができます。

高額紙幣&キャッシュレス対応 小型液晶券売機「VMT-620 Series」



新製品「Operal VMT-620 Series」をリリースいたしました（プレスリリース2025年7月10日）。卓上型でありながら、大型ディスプレイ(21.5インチ)を搭載し、高額紙幣&キャッシュレス決済にも対応。店舗の使いやすさに特化した最新の小型タッチパネル式券売機です。

また、インターネット接続を必要としないため、月額費用などの継続的なランニングコストが発生しない運用が可能です。

ATTAS SPEED アッタスピード発売



UST Mamiya Japan株式会社は全番手でATTASシリーズ中、最も軽いウェイトを実現した「ATTAS SPEED」を2025年8月28日より発売開始いたしました。SPEED感を得られる軽量設計としなやかにしなる動きが合わさったシャフトで理想のスイングをサポートします。

DR/FW/HYは2フレックス展開することにより幅広いゴルファーのニーズに対応。「Feather」の「F」を冠した、スタンダードな「F-1」と少ししっかりした「F-2」の2フレックス展開です。

本資料の取り扱いについて

本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、当社の有価証券の売買の勧誘を構成するものではありません。本資料に含まれる将来予測に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。将来予測に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報、成長余力及び財務指標並びに予測数値が含まれます。将来予測に関する記述は、あくまでも当該記述がされた時点におけるものであり、将来変更される可能性があります。将来予測に関する記述によって表示又は示唆される将来の業績や実績は、既知又は未知のリスク、不確実性その他の要因により、実際の業績や実績は当該記述によって表示又は示唆されるものから大きく乖離する可能性があります。当社は、財務上の予想値の達成可能性について明示的にも黙示的にも何ら保証するものではありません。

また、当社は、本資料の日付以降の事象及び状況の変動があった場合にも、本資料の記述を更新又は改訂する予定はありません。

本資料には、独立した公認会計士又は監査法人による監査を受けていない、過去の財務諸表又は計算書類に基づく財務情報及び財務諸表又は計算書類に基づかない管理数値が含まれています。

本資料には、当社の競争環境、業界のトレンドや一般的な経済動向に関する統計情報及び調査結果、外部情報に由来する他社の情報が含まれています。当社は、これらの情報に由来する情報の正確性及び合理性について独自の検証を行っておらず、いかなる当該情報についてもその正確性及び合理性を保証するものではありません。また、他社に係る事業又は財務に関する指標は、算定方法や基準時点の違いその他の理由により、当社に係る同様の指標と比較対照性が無い可能性があります。

IRに関するお問い合わせ

マミヤ・オーピー株式会社 総務部

TEL 03-6273-7360

URL <https://www.mamiya-op.co.jp/ir/>